クローズアップ!! 天王寺

科学的知見で守る食の安心安全

▲分析方法の確認試験

安全を守る科学のスペシャリスト

食欲の秋の到来です。食といえば、おいしさだけでなく、その食べ物が本当に安全なのかも気になるところ。「ふだん口にしている食品は、本当に大丈夫?」そこで訪れたのが、天王寺区東上町にある大阪市立環境科学研究所(環科研)。感染症などの疾病や自然環境など広範囲にわたり調査研究を行い、科学的知見で市民の安心安全を守っています。

「歴史は古く、今年で設立110周年になるのですが、大阪市の健康局や保健所などと連携する業務が多く、いわば〝縁の下の力持ち〟。あまり知られていないのが残念です」とは、話を伺った調査研究課長の西尾孝之さん。

「食生活の安全確保に取り組んでいるのは、調査研究課の食品保健グループです。野菜に農薬が残っていないか、加工品に使われた食品添加物の量が基準値を超えていないかなど、市内に流通する食品について定期的にさまざまな検査を行っています」

▲西尾孝之 調査研究課長

将来的な課題も見据えて研究

食物アレルギーに悩まされる人も少なくありませんが、その健康被害を防ぐための取組みも環科研の役割です。

「食物アレルギーを引き起こす食品のうち、卵や小麦など、表示が義務づけられた特定原材料7品目が正しく記載されているか、誤って表示にない特定原材料が入っていないか日々検査しています」

ごくまれに、表示にはない特定原材料が検出されるケースもあります。

「アレルギーを持つ人には命に関わる問題なので、原因を調査し、再発防止につなげています。同時に今後を予測した研究も進めています。例えば、オレンジが原因のアレルギー。ごまや牛肉、豚肉など、特定原材料に準ずる食品20品目のひとつですが、現在は表示義務がない。でも、将来的な問題ととらえ、解決に向けて取り組んでいます」

脚1本でも昆虫を特定できる

「カビが生えている」「虫みたいなものが入っている」といった食品への異物混入では、苦情を受けた製造元や消費者センター、保健所がその原因究明を環科研に依頼します。

「異物は何か、どこで混入したのか、ごく微細なサンプルから突きとめます。これも知識やノウハウのいる仕事です。昆虫の脚1本でもコオロギなのかゴキブリか、特定できるスペシャリストが在籍しているんですよ」

合成樹脂のような破片なら、科学的分析で物質を特定し、製造工程で混入したのか、容器や包装の一部か、混入経路まで調査しています。

▲食品添加物の検査

先手を打って検査法を訓練

昨今、食品が原因の事件や事故も起こっています。記憶に新しいのが、中国製冷凍ぎょうざの高濃度農薬混入事件。

「事件が報道され、直ちに流通していた当該商品など63件を分析したところ、4件で農薬を検出。結果はすぐ発表し、ホームページでも情報を公開しました。このように食品で健康被害が起きた場合、市民の健康被害を最小限に抑えるため、理化学検査を行って原因究明をしています」

こういった迅速かつ適切な事件対応をするために重要なのが、日ごろから検査法を検討して訓練することです。

「健康危機管理といって、食の安全を確保するのに大切な業務です。何か起きてからでは遅い。このときも平常時から加工食品の分析方法を検討していたので、迅速に対応でき、民間の検査機関にも分析方法の情報提供ができたのです」

さらに食の安全性の情報発信を

これからの季節、懸念されるフグ毒や二枚貝による食中毒をはじめ、有毒キノコの誤食、また、食品にとどまらず容器や包装、おもちゃ、医薬品など誤って口にしたりするものまで、検査や研究の対象は驚くほど多様です。

「私たちは最新の知見をもとに、食品の安全性を日々確認し、事件事故の再発防止に努めています。皆さんが安心できるよう、もっと食の安全性について積極的に情報発信していきたいですね」

公立で唯一の「トクホ」登録試験機関

健康増進につながると人気の特定保健用食品、通称トクホ。環科研は平成15年度末、公立で唯一の登録試験機関となり、許可試験を実施してきました。試験では、難消化性デキストリンや茶カテキンなど、関与成分が申請通りに含まれているか調べます。これまで国に認可を受けた約1200件中400件以上、実に3割の商品がここでの試験を経て、全国に流通しています。

大阪市立環境科学研究所とは

生活環境の保全、健康の保持増進、公衆衛生の向上など、大阪市行政の一翼を科学的裏付けで担う研究機関。食品保健のほか微生物保健、都市環境などのグループに分かれ、デング熱などウイルスの遺伝子検査、PM2.5 の測定や成分分析といった調査研究により、感染症や食中毒予防、大気や水、土壌環境の保全などにも取り組む。

「一日体験講座」「くらしのサイエンス講演会」の開催による情報発信のほか、図書室も公開している。

表紙の写真は、区内を見渡せる本館屋上で撮影。

東上町8-34
☎管理課 6771-8331(代表)
図書室利用申込 6771-3043

図書室　※要事前連絡
開室時間／9:30～12:00
13:30～16:00
休室日／土・日曜、祝日、振替休日
12/28～1/4
資料整理日ほか
臨時休室の場合あり

目次

●クローズアップ天王寺
大阪市立環境科学研究所 …… 2
●お知らせ …… 3
●保健衛生 …… 4
●子育て情報 …… 5
●イベント情報 …… 6
●わがまち天王寺 …… 8
●おおさか掲示板 …… 9
●区長通信／区政会議／
天王寺区英語体験活動 …… 12

天王寺区広報紙は、毎月1日に朝日、毎日、読売、産経、日本経済新聞、大阪日日新聞の朝刊に折り込んでお届けしています。この6紙を購読していない方で無料配付を希望する場合は、区役所へお申し込みください。【問合せ】事業戦略室(広聴広報)　☎6774-9683　FAX6772-4904